

来月4日 中野でのBC信濃戦会場 / 盛り上げ役は第一学院高生 ゲームやペイント 無料提供



永田さん(左)と打ち合わせをする生徒ら

中野市営球場で8月4日に
行われる信濃グランセローズ
対栃木ゴールデンブレーブス
の試合に合わせ、広域通信制
の第一学院高校長野キャンパ
ス(長野市)の生徒が、球場
入り口付近でゲームやボディ
ペイントの無料コーナーを設
ける。プロスポーツを通じた

地域の活性化に協力したい
と初めて企画。同校キャンパ
スで24日、信濃グランセロ
ズの球団職員と本番に向けて
打ち合わせた。
学校側は当初、「ボランテ
ィアを体験させたい」と球
団側に提案したが、球団職
員の永田すみ子さんが「若

い人の力でホームタウンの中
野の球場を楽しみボールパー
クにしたい」とイベントの
企画を頼むことに。同校の
課題解決型プロジェクトに参
加する2、3年の10人余が6
月から約2カ月かけて準備し
た。
生徒たちは、ボールを番号
の付いた的に当てる「ストラ
ックアウト」、スパーボー
ルすくい、ボディペイントの
3種類のコーナーを設けるこ
とを決め、段ボールなどを使
い小道具を手作りした。
3年の坂口りかさん(17)は
「野球に興味はなかったが、
調べる過程で愛着が湧いた」
と今ではグッズを集めるファ
ンになった。3年の森山純之
介さん(17)は「子どもから大
人まで楽しんでほしい」と意
気込む。永田さんは「ありが
たい。この企画をきっかけに
若いファンの獲得につなげた

い」としている。
当日は午後4時半から開設
する。コーナーの一角には飲
食ブースなども並ぶ。